



ます席・特製弁当を販売します

ます席で黒森歌舞伎をゆつくり楽しませんか？ 一ますは四人分で、特製歌舞伎弁当や演目の解説本も付いて、湯たんぽ、ひざ掛けも貸し出します。費用は、一ます一万円（当日持参）で、一日につき八ますです。

また、好評の特製歌舞伎弁当も販売します。価格は九百円（当日持参）で、一日につき三十食（要事前予約）です。

●ます席・特製弁当の申し込み
黒森コミュニティセンター
電話・0234-192-2255

小松屋特製

『黒森歌舞伎まんじゅう』

今年も正月公演で黒森歌舞伎まんじゅうを販売します。1日につき100箱、予約限定販売です。歌舞伎鑑賞のお供に、お土産にぜひどうぞ！

●お問い合わせ・予約申し込み
黒森コミュニティセンター
電話・0234-192-2255



★要事前予約★ 6個入 800円（税込）
※お品物は当日会場でお渡しします

平成30年正月公演 2月15日(木)・17日(土)
会場:黒森日枝神社境内

10:00 ~ 少年太鼓、神事、神楽、三番叟
12:00 ~ 少年歌舞伎『青砥稿花紅彩画』より
あおとぞうしはなのにしきえ
「稲瀬川勢揃いの場」
13:00 ~ 本狂言『高田馬場十八番切』より
たかだのばばじゅうはちばんぎり
「安之助母おてる敵討の場」
「松平右京屋敷兜割の場」
「八丁目長屋の場・高田の馬場」

(16:00 頃終了予定)
※屋外での観覧ですので、防寒対策が必要です。

平成30年酒田公演 3月4日(日)
会場:酒田市民会館「希望ホール」

12:00 ~ 少年太鼓
12:30 ~ 少年歌舞伎『青砥稿花紅彩画』より
「稲瀬川勢揃いの場」
13:30 ~ 本狂言『高田馬場十八番切』より
「安之助母おてる敵討の場」
「松平右京屋敷兜割の場」
「八丁目長屋の場・高田の馬場」

(16:30 頃終了予定)

【入場券】前売り券 500円 当日券 700円（未就学児は無料）
前売り券は、酒田市総合文化センター事務室、酒田市役所地下売店、酒田市民会館「希望ホール」事務室、やわたタウンセンター、ひらたタウンセンター、松山総合支所、黒森コミュニティセンターで取り扱います。

●黒森歌舞伎保存会事務局
〒998-1854
山形県酒田市本町2-2-145
酒田市教育委員会 社会教育文化課内
電話・0234-124-2994
FAX・0234-123-2257
Eメール・shakai@city.sakata.lg.jp

黒森歌舞伎保存会だより



今年の演目は17年ぶりの「高田馬場十八番切」

たかだのばばじゅうはちばんぎり

黒森歌舞伎保存会 会長 菅井儀一

平成三十年の年明けを迎え、黒森歌舞伎保存会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、六月・七月に鶴岡市の第三学区コミュニティセンターにおいて展示会を開催し、市外の方々へのPRを行ったところでございます。また、正月公演では「黒森歌舞伎まんじゅう」の提供を始め、多くの方から好評をいただきました。今後も、会員の皆様にはご愛顧を頂戴したいと考えております。

さて、今年の演目は、「高田馬場十八番切」です。平成十三年以来、十七年ぶりの上演となる本作は、赤穂四十七士の一人、堀部安兵衛の少年期から青年期の波乱の人生を描いたもので、他ではなかなか

観ることのできない珍しい演目です。今回は、「安之助母おてる敵討の場」、「松平右京屋敷兜割の場」「八丁目長屋の場・高田の馬場」の三幕を上演いたします。ご来場くださった皆様に喜んでいただけるよう座員一同懸命に稽古を重ねておりますので、どうかご声援いただきますようお願いいたします。

また、例年好評の少年歌舞

伎は、「青砥稿花紅彩画」より稲瀬川勢揃いの場を上演いたします。当日は子どもたちの熱演にもご期待下さい。

正月公演の頃は例年厳しい寒さが予想されますが、二月十五日、十七日は会員の皆様からぜひ演舞場にお越しいただき、役者、裏方だけでなく、歌舞伎を支えてきた黒森地区の人々に惜しみない拍手を賜りますようお願い申し上げます。



昨年の酒田公演より



昨年の正月公演/少年歌舞伎

演目紹介

「高田馬場十八番切」

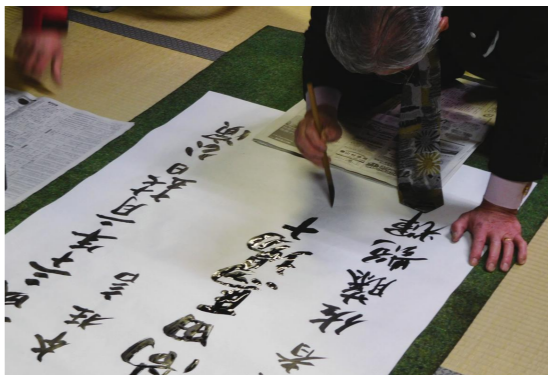
堀部安兵衛は、かの「忠臣蔵」で知られる赤穂浪士四十七士の一人、武芸に優れ、なかなかの文化人であったとされる。この狂言は、堀部安兵衛の敵討を題材としている。

〈主な登場人物〉

- **中山安之助**
なかやまやすのすけ
…堀部安兵衛の幼名。
- **おてる**
…安之助の母。
- **大道寺源十郎**
だいちうじげんじゅうろう
…家老大道寺主馬之助の子。
- **松平右京**
まつだいらうきょう
…殿様。
- **菅野六郎左衛門**
すがのろくろうざえもん
…安兵衛の叔父。
- **村上庄左衛門**
むらかみしょうざえもん
…松平右京家の剣道指南番。
- **三郎**
…庄左衛門の弟。

かわぞえけんもつ
川添賢物
…右京の家臣。

おてる
…飯炊きばばあ。
なかつがわゆうはん
中津川勇範
…村上兄弟の助太刀。



神饌の儀で決まった演目を書く菅井会長



平成13年の正月公演より「松平右京屋敷兜割の場」

一幕目 安之助母おてる 敵討の場

堀部安兵衛（中山姓）が幼名安之助と名のついていた少年時代。家老の大道寺主馬之助の子であり、心よからぬ色好み源十郎は、横恋慕の末に安之助の母、おてるを殺害する。安之助は、子供ながらに、源十郎を斬り、母の敵を討つ。

二幕目 松平右京 屋敷兜割の場

松平右京家の剣道指南番をしていた安之助の叔父菅野六郎左衛門は、相役の村上庄左衛門と御殿試合を行い、庄左衛門を負かす。

庄左衛門は、かくし芸と称して、皆の刀の鑑定を始める。試合の遺恨がある庄左衛門は六郎左衛門の刀を役に立たないと嘲弄する。六郎左衛門と庄左衛門は、兜割りで再度争うこととなるが、また庄左衛門を負かすこととなる。

今年の押絵は 〈二刀流〉

毎年楽しみにしているファンも多い押絵。今年も「高田馬場十八番切」の主役・中山安兵衛（のちの堀部安兵衛）のデザインです。正月公演と酒田公演において限定80枚で販売予定です。お問い合わせ・予約申し込みは黒森コミニティセンター（92-2255）まで。



4,000円 入りみ
2,500円 緑紙額色

正月公演にあわせて、酒田市役所1階展示スペースにおいて、黒森歌舞伎衣裳展を開催しています。ぜひご覧ください。
※入場無料。市役所開庁時間のみ入場可。2月13日まで（最終日は15時まで）。



黒森歌舞伎の一年

（これまでの活動と今後の予定）

◆平成二十九年

3月12日
【大夫振舞】神饌の儀が行われ、演目は「高田馬場十八番切」に決まりました。今回の選者は、一座の佐藤艶輝さんです。



4月29日

【春例大祭】黒森地区の春祭りが盛大に行われ、地域の子どもたちが演目紹介の山車行列として村中を練り歩いた後、神宿渡しを行いました。

8月6日

【虫干し】衣裳をすべて出して、神社境内いっぱいに広げて虫干しをしました。

8月16日

【お面開き】神霊が宿るとされる翁面と三番叟のお面を箱から出して、神事を行いました。

9月初め

【役割】正月公演の配役を決めました。

【本読み】正月公演の台本を読み合わせしました。

1月初旬 けいこ始まり

◆平成三十年

1月7日

【地固め】本格的な活動の開始です。今後の稽古日程が発表されました。

2月3日

【節分】豆まきをします。

2月4日

【おさらい】通し稽古を行い、動きやセリフを確認します。

2月12日

【花道づくり】地域の方々が、神社境内へ花道を組み立てます。

2月14日

【寄せ太鼓】神社境内で、地域の子どもたちが大入り祈願と歌舞伎の宣伝のために、太鼓を打ち鳴らします。

【あご別れ】公演の最終確認と成功祈願を行います。

2月15日・17日

【正月公演】演舞場で2日間にわたり、公演を行います。

2月18日

【勘定】公演の経費を精算します。

3月4日

【酒田公演】酒田市民会館で公演します。

3月11日

【大夫振舞】来年の演目を決める神饌の儀を行います。

これらを遺恨に思った村上庄左衛門と弟の三郎から、高田馬場での果し合いを申し込まれる。

三幕目 八丁目長屋の場 高田の馬場

成人して剣術の達人となった安兵衛は大酒呑みで人に知られるようになり「のんだくれ安」とあだ名に呼ばれる。相変わらず酒に浸っている安兵衛のもとに、高田馬場での果し合いを知らせる叔父からの書状が届けられる。驚いた安兵衛は朱鞘の関の孫六をひっ抱え、縄だすきをして一目

散に高田馬場へと走る。

高田馬場へ向かう途中、赤穂藩士堀部弥兵衛の妻と娘が通りかかり、安兵衛が縄だすきをしているのを見て、縁起が悪いからと娘の赤い扱きを貸し与え、みごと本懐を遂げるようにと励ます。安兵衛はこの不思議なスタイルで縦横の活躍を見せ、敵の兄弟と加勢した侍たち十八人を切り、みごとこの演目は敵討の本懐を達した所で、めでたしめでたしの幕となるが、この時の娘がやがて安兵衛の妻になり、入り婿の安兵衛が堀部の姓を名乗るいきさつとなる。



平成13年の正月公演より「八丁目長屋の場」